

あんなっす。 vol.02

— かつの厚生病院つうしん —

※「あんなっす」とは地域の方言で「あのね」の意味です

かつの厚生病院広報誌

平成26年4月発行

発行／秋田県厚生農業協同組合連合会

かつの厚生病院

〒018-5201 秋田県鹿角市花輪字向畑18番地

TEL:0186-23-2111 (代表)

FAX:0186-23-3653

ホームページ／<http://www.hspkazuno.kazuno.akita.jp>

Eメール／kazunohp@hspkazuno.kazuno.akita.jp

| 特集1 |

災害医療の取組み ~かつのDMAT結成~



| 特集2 |

上手な医療機関のかかり方



災害医療の取組み ~ かつのDMAT結成 ~

阪神淡路大震災や東日本大震災の経験から、世の中の災害対策への意識が高まるとともに、災害医療の世界も変化しています。鹿角地域における災害医療の砦である当院の取組みを紹介したいと思います。

1. かつのDMAT結成

大規模災害が起きたときに被災地にいち早く駆け付け、救命活動を行うDMAT(ディーマツト)。このほど当院に結成されたDMAT隊員に、その活動内容や意気込みを聞きました。

DMATとは?

正式名称を「災害派遣医療チーム」と言い、Disaster Medical Assistance Teamの頭文字を取って「DMAT」と呼ばれています。

私達は、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に、48時間以内に駆けつけて活動する、特別な訓練を受けた医療チームです。

何をやるの?

過酷と言われる災害現場において、出来る限りの最善の処置、或いは適切な医療機関へ傷病者を転送したりします。また、現場活動ではトリアージや緊急的な治療、更には瓦礫(がれき)の下の医療などを行うこともあります。

トリアージ???

災害などで多数の負傷者が出たときに、治療や搬送の優先順位をつけて、負傷者を分類することをトリアージといいます。これを行うことによって効率的な人命救助が可能となるわけです。

業務調整員って何をする人?

医師や看護師が治療を行うということは誰もイメージできると思います。一方、業務調整員(別名ロジスティックス※以下「ロジ」といいます)の働きが実はチームの活動を左右するのです。ロジの主な仕事は、様々な情報を整理してスムーズな活動につなげることです。簡単に「情報」と言っても混乱した災害現場での情報収集は想像以上に大変です。チームの目となり耳となって、人一倍の気配りと機転の速さが求められる仕事なのです。

DMATになるには?

厚生労働省が認める専門的な研修と訓練を受けて初めてDMATとして認められます。私達は昨年10月に、災害医療教育の中枢である兵庫県災害医療センターで4日間みっちり研修を受けてきました。



DMAT研修「ロジ」の様子

DMAT研修の様子



「養成研修」での苦労や思い出について教えてください



(高杉) 「防ぎえた災害死」を如何にして減らすかという命題に対して、災害医療に関する座学、実技など様々な研修を受けました。全国866チーム、約5,400人の一員になったことに責任の重さとやりがいを感じます。



(中山) 1日11時間、計4日間に及ぶ研修は長く険しいものでした。必要とされるスキル・知識の膨大な量に圧倒され、「人命を救う活動」に対する責任の重さを改めて痛感した一方で、仲間との絆がより一層深まったと感じています。

今後の意気込みを聞かせて下さい



(平) 日常業務にあたりながらDMAT用資機材の管理や点検を行うことはとても大変です。研修で学んだことが頭の中から抜けてしまわないように自己研鑽し、技術レベル向上のために取り組んでいきます。



(山上) 生まれたてのチームですが、研鑽を重ねて頑張りたいと思っています。災害時だけでなく、防災・減災に関しても活動したいと思しますので、よろしくお願いします。



普段は院内で診療業務等に
あたっている“超ポジティブ”で
“チームワーク抜群”の5人です。

- 隊員 平 弘樹 (看護師) たいら ひろき
- 隊長 笹生 昌之 (医師) さそう まさゆき
- 隊員 高杉 謙祐 (業務調整員/事務職員) たかすぎ けんすけ
- 隊員 山上 佳世子 (看護師) やまがみ かよこ
- 隊員 中山 拓 (業務調整員/事務職員) なかやま たく

災害は無いに越したことはありません。
ですが「いざい」という時に活動できるよう
隊員は24時間365日、
常にスタンバイしています。
病院としても彼らの活動をサポートして参ります。



2. 当院における災害医療の取組み

天災をはじめとする大規模災害が起きたとき、多くの被災者や傷病者を助けるための病院やスタッフが必要です。こうした事態に対応する病院が日本各地に設置されており、ここ鹿角地域においては唯一当院がその任を担うべく「災害拠点病院」に指定されています。私達はその責務を果たすために、日頃から有事の際に備えて研修や訓練に取り組んでいます。

<秋田県総合防災訓練における取組み>

H24. 8. 30

1 “多数傷病者の受入れ”及び “重症者のヘリコプター搬送”訓練

災害発生によって搬送される傷病者のトリアージや診療を行い、重症者をドクターヘリ等で転院搬送するといった訓練を実践形式で行いました。

2 院外DMATとの連携による シミュレーション訓練

災害発生により400人もの傷病者が当院に殺到したという想定で机上訓練を行いました。

<災害医療研修>

H24. 11. 27, 12. 11

平鹿DMATの いわま なおし 岩間直 医師を講師に迎えて、災害医療の基本知識や自分達の役割などについて考えました。



<手術患者の搬送訓練>

H25. 3. 11

「手術の最中に大地震が来たら...」という想定で患者さんを運び出す訓練を行いました。



<災害医療研修>

H25. 12. 18 (DMAT養成研修報告会)

DMATの研修報告を通じて、病院側の協力体制や、救急隊など外部機関との連携について考えました。当日は鹿角消防救急隊の皆さんにも大勢ご参加頂きました。



3. 災害支援ナースの活動 きむら しほこ 看護師 木村 志保子

秋田県看護協会が組織する災害支援ナースは、災害に関する看護の知識や技術を活用して、被災地域に対する迅速かつ適切な支援活動を行うことを目的としており、58名の看護師等が登録しています(平成25年9月現在)。東日本大震災の時には発災直後から約2か月の間、各都道府県から938名の支援ナースが派遣されました。

当院には3名の支援ナースがおり、私たちは有事に備えて情報収集やシミュレーションなどの訓練を行っています。一方、活動内容としては、医療機関のほか避難所や福祉施設などにおける“傷病者のケア”“不足物資の調達や提供”など、きめ細やかな支援を行います。

私たちの活動を広く発信し、地域の皆さんの防災意識の向上の一助となるよう努めて参ります。



実際に大災害が発生したときは、私たち病院スタッフだけで対応することは難しいと思います。

ですから日頃の訓練や研修では、鹿角消防署や鹿角市危機管理室の方々といった関係機関の協力を頂きながら行っています。現実にはボランティアとして地域の皆さんの力をお借りしなければ、より多くの命を救うことは難しいかもしれません。

私たちはこれからもこうした取組みを続けて行くとともに、地域の皆様にお伝えしていくことで、いざという時の協力体制がより強い絆となって表れることを心から願っています。

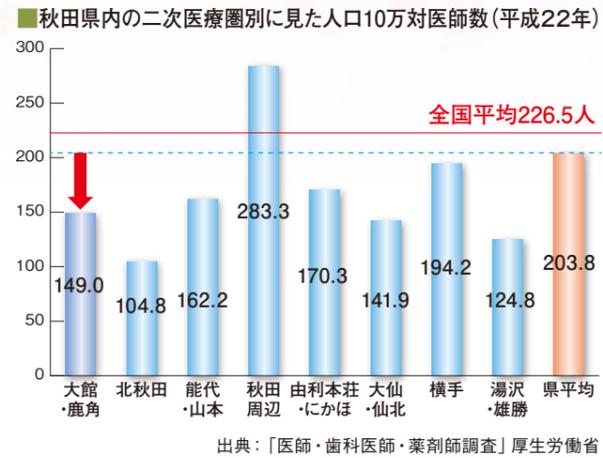
災害医療の取組み
~かづのDMAT結成~

上手な医療機関のかかり方

上手な医療機関のかかり方を心がけることは、自分にとってメリットがあるばかりではなく、医師数が少ない鹿角・小坂地域の医療を守り、支えることにもつながります。

みんなのでいっしょに考えましょう。

地域の医療資源（医療機関・医師）を守るために



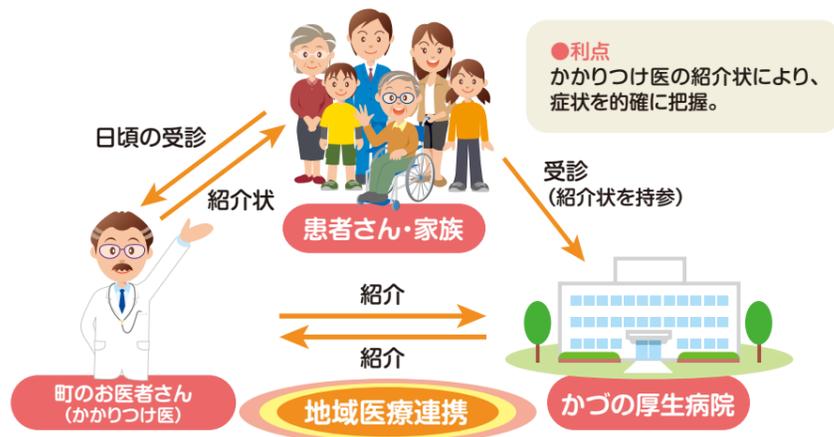
秋田県の医師数(203.8人)は全国平均(226.5人)より少なく、秋田市周辺以外では非常に医師が不足しています。また、大館鹿角二次医療圏(149人)では大館市内に医療機関が集中しており、鹿角・小坂地域は更に少ないのが現状です。

秋田県の医療は、医師の頑張りで支えられています。

1. かかりつけ医と病院の関わり<地域医療連携>

かかりつけ医は、日常的な診療や健康管理をしてくれる地域の身近なお医者さんです。入院や特別な検査・治療が必要と判断したときは、適切な病院と診療科を紹介してくれます。その後、病院での治療や検査を終え通院治療が可能になれば、再びかかりつけ医が診療にあたります。

体のちょっとした不調や症状が気になるときは、なるべく地域のかかりつけ医を受診しましょう。



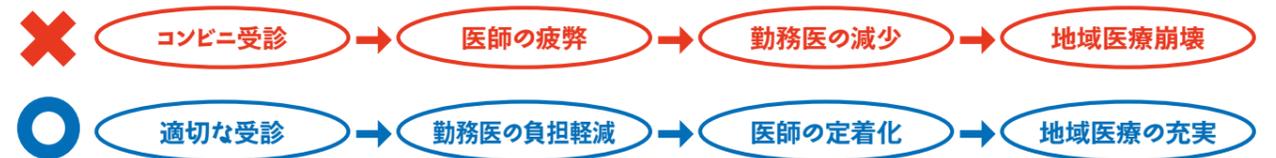
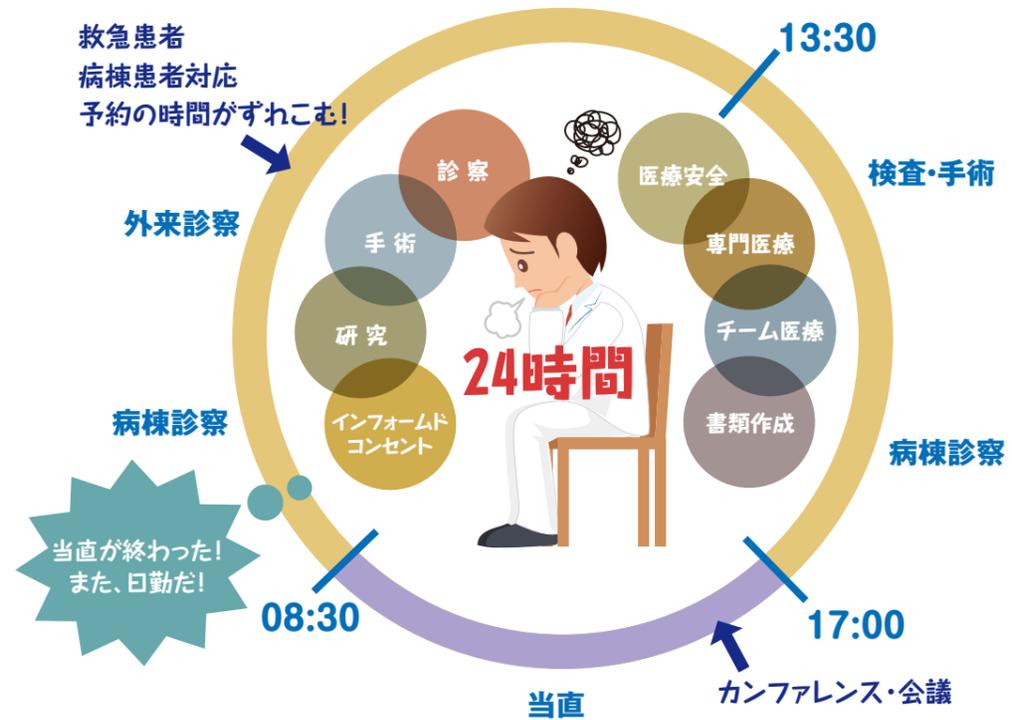
Check! 病院と診療所(かかりつけ医)が患者さんの症状に応じて、役割や機能を分担しながら治療にあたる仕組みを地域医療連携といいます。地域の医療資源(医療機関・医師)を有効に使うことで、患者さんの利点を高め医療者の負担を減らすことにより、地域医療の質の向上につながります。

2. コンビニ受診の一例



- Check!**
- 平日の受付時間内に受診しましょう。
 - 軽度の症状はかかりつけ医(診療所)を受診しましょう
 - 午後は、病棟の回診や、検査、手術などがありますので、診療所の受診をお勧めする場合があります。

3. とある Dr. の一日



地域医療を支えてくださる医師・看護師が
ご家族、知人におりましたら是非、ご紹介ください。

地域医療を守るために、
少数の医師ながら奮闘しています。
ご理解とご協力をお願いします。

上手な医療機関のかかり方

4. 夜間・休日における救急受診方法

病気やけがをした場合は誰でも不安になります。鹿角・小坂地域では、一次救急、二次救急をそれぞれ郡市医師会、当院が役割分担し対応しています。また、お子さんの急な高熱、嘔吐、腹痛などで、受診するべきか迷った時などには、秋田県の相談窓口「こども電話相談室」が設置されています。

上手に利用して、地域の医療をいっしょに守りましょう。

■一次救急医療施設

鹿角郡市医師会在宅当番医

- 平日17時から20時
- 日曜・祝日9時から20時

軽度な症状に対応します。必要に応じて二次医療施設に紹介します。

当番の医療機関は鹿角市広報・ホームページ、新聞などで確認できます。

■二次救急医療施設

かつの厚生病院

電話 0186-23-2111

重症者の診療(入院・緊急手術など)を行います。

☎ 0186-23-2111

当院において治療中の症状で救急受診を希望される方はなるべく**受診前に電話で相談**してください。

■三次救急医療施設

盛岡市・秋田市・弘前市の三次救急医療施設

高度救命医療等が必要な場合は、三次医療施設へ転院搬送します。

■秋田県こども救急電話相談室

毎日 19:30~22:30

電話 #8000

電話 018-895-9900

新しいドクターをご紹介します!

消化器内科
 久しぶりの鹿角です。よろしくお願ひします。
 ●医員 瀬川 文香 ●医員 小岡 洋平

外科
 何か心配事があればご相談ください。消化器外科を中心に何でも診ます。
 ●医長 眞壁 健二

産婦人科
 産科および婦人科全般にわたり診療を行っております。お困り事があればお気軽にご相談下さい。
 ●医員 竹下 亮輔

皮膚科
 皮膚でお困りの事、何でもご相談下さい。
 ●医長 三浦 慎平 ●診療科長 三浦 広志

お知らせ 救急駐車場、障害者専用駐車場の利用について

救急患者専用及び障害者専用の駐車場を設置しておりますが、駐車台数には限りがあります。お見舞いに来られた方や一般の患者さんが利用されると、本来利用すべき患者さんが利用できなくなります。救急患者さんや障害をお持ちの患者さんがスムーズに受診できるよう、皆様にご協力をお願いします。

救急外来駐車場

障害者用駐車場

お見舞いに来ただけで、近からここに止めてしまおう

救急で来たけど駐車スペースが無い困ったな... どうしよう

♥ 病院祭を開催しました

昨年10月26日(土) 移転後初めての病院祭を開催しました。

オープニングを飾った花輪小学校のスクールバンドの演奏会にはたくさんの方が訪れ、大きな拍手が送られたほか、メインステージでは小児科科長塚原央之医師による記念講演が行われました。その他エントランスホールでは花輪さくら保育園児による絵画展、チャリティバザーや白衣試着コーナー、健康相談や心肺蘇生講習などが行われたほか、屋外特設会場では縁日広場、救急車両の展示、JAかづのによる農産物販売など催しも多彩に地域住民の方々にも楽しんで頂ける一日となりました。



オープニング花輪小学校演奏会



記念講演



チャリティバザー



栄養科 みそ汁減塩試飲コーナー



白衣試着



来場者の皆さん



救急車両展示

今後の記事づくりに役立てたく、ご意見や感想をお寄せ下さい。
メールアドレス kazunohp@hspkazuno.kazuno.akita.jp



★ クリスマスコンサートを開催しました

昨年12月6日(金)、草木小学校の皆さんによるミニコンサートが1階エントランスホールで行われました。入院患者さんらが大勢詰めかけ、美しい歌声、かわいらしいダンスやマジックに大きな拍手が送られました。

また、引き続き行われた鹿角ハーモニカ同好会の皆さんによる演奏にも盛んな拍手が送られました。



🍃 防災訓練



12月10日(火)に防災訓練を実施しました。



病室の患者さんを素早く確認。動けない患者さんも協力して担送します。



消火器を使って訓練。始めはごちなくても最後はしっかり火元に向け噴射。

🍀 かづの元気フェスタに参加しました

昨年9月15日(日)、かづの元気フェスタに参加しました。当院のブースでは、健康相談、動脈硬化測定、奨学金相談、白衣試着及び写真撮影等を行いました。当日はあいにくの雨にもかかわらず、たくさんの市民の方々が訪れ、熱心に測定や相談を受けていました。



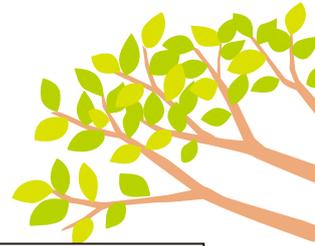
健康相談



白衣試着写真撮影コーナー



かつの厚生病院 外来診療のご案内



H26.4月現在（4月以降は診察日等、変更になる場合があります。）

受付	初診・再来 午前8:00～11:00 科ごとに記載がないものは上記受付時間となります。	休診	土・日・祝 8月13日（午後12時30分から） 8月14日、12月30日～1月3日
-----------	-------------------------------------------------------	-----------	--------------------------------------------------------

- 診療
 休診
- 都合により休診や受付時間を変更する場合があります。
 - ★が付いている曜日は変更となる場合がありますので、受診前にお問い合わせください。

診療科名	曜日	月	火	水	木	金	備考
消化器内科	原則 予約制						
生活習慣病外来					休診		
循環器内科	原則 予約制						初診受付には紹介状をご持参ください。
呼吸器内科	原則 予約制		休診	第2・4 第1・3・5休診	★ 要問い合わせ		初診受付には紹介状をご持参ください。木曜日の診察はお問い合わせください。
神経内科		休診	休診	休診		休診	
外科	原則 予約制						
脳神経外科							
整形外科	原則 予約制			一診体制			
形成外科							
泌尿器科			休診		予約のみ	10:00まで	
皮膚科	午前 午後						
		13:00～15:30	休診	13:00～15:30	休診	休診	
小児科	午前 午後	★					
		15:30～16:00	休診	休診	★	★	場合により午後診は急遽休診する場合があります。金曜日午後診は受付時間をご確認ください。
産婦人科	原則 予約制						
眼科	原則 予約制	休診	第1・2・3・4 第5休診	休診	★ 第1・4 第2・3・5休診	第1・2・3・4 第5休診	木曜日は変更となる場合がありますので事前にご確認ください。
耳鼻咽喉科			休診	休診	休診		
精神科	再来 のみ	休診	第1・3 第2・4・5休診	第2 第1・3・4・5休診		第2・4 第1・3・5休診	初診受付はしていません。

あらかじめご了承お願いいたします

- 都合により休診や受付時間を変更する場合があります。
- 手術や重症の方の治療のため予約時間が遅れる場合や外来診療を中止する場合があります。
- 予約外の方は原則として予約の方の診療終了後に診察開始となります。（急患はこの限りではありません。）

外来診療を円滑にするためにご協力をお願いいたします

- ※新患はかかりつけ医などの紹介状を持参してください。
- ※受診科がわからない方はなるべくかかりつけ医にご相談ください。
- ※受診方法や休診などの問い合わせは時間内をお願いいたします。（午前8時30分から午後5時）
- ※外来診療科への電話は午前中はなるべくご遠慮ください。（急用は承ります。）